

メール設定 (Thunderbird)

■メール設定を行います。

ここで設定を行なうメールソフトは、**Thunderbird** です。(バージョン 102.5.1 の場合)

※お使いのパソコンに Thunderbird がない場合は、Thunderbird の公式サイト (thunderbird.net) から Thunderbird をダウンロードし、インストールしてから設定します。



① [Mozilla Thunderbird] を起動します。

- ② [あなたのお名前] に電子メールの送信者として使用する差出人名を入力します。
- ③ [メールアドレス] に弊社からお送りした「インターネット登録内容確認書（以下「確認書」といいます）」の「基本メールアドレス」に記載の内容を入力します。
- ④ [パスワード] に「確認書」の「メールパスワード」に記載の内容を入力します。
- ⑤ [パスワードを記憶する] にチェックがあることを確認します。無ければクリックしてチェック (✓) を入れます。
- ⑥ [手動設定] をクリックします。

既存のメールアドレスのセットアップ

現在のメールアドレスを使用するには、そのアカウント情報を記入してください。Thunderbird が自動的に有効なサーバー設定を検索します。

- ⑦ [プロトコル] の [v] マークをクリックして [POP3] を選択します。
- ⑧ [ホスト名] に「確認書」の「受信 (POP3) メールサーバー」に記載の内容を入力します。
- ⑨ [ポート番号] に「110」を入力します。
- ⑩ [接続の保護] の [v] マークをクリックして「なし」を選択します。
- ⑪ [認証方式] の [v] マークをクリックして「通常のパスワード認証」を選択します。
- ⑫ [ホスト名] に「smtpa.pionet.ne.jp」を入力します。
- ⑬ [ポート番号] に「587」を入力します。
- ⑭ [接続の保護] の [v] マークをクリックして「なし」を選択します。
- ⑮ [認証方式] の [v] マークをクリックして「通常のパスワード認証」を選択します。
- ⑯ [完了] をクリックします。



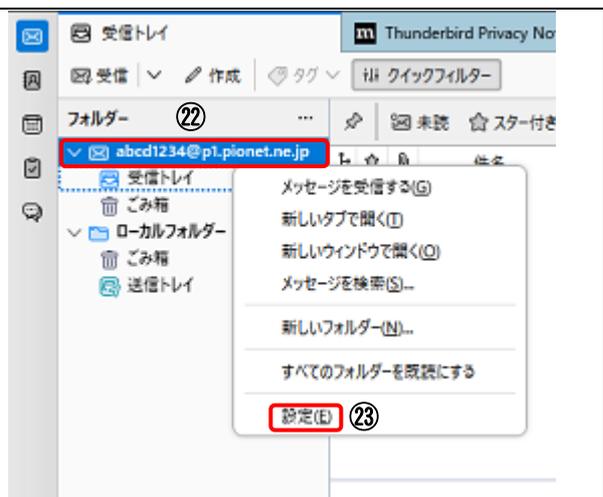
- ⑰ [接続する上での危険性を理解しました] をクリックしてチェック (✓) を入れます。
- ⑱ [確認] をクリックします。



- ⑲ [完了] をクリックします。



- ⑳ [起動時に Thunderbird が既定のクライアントとして設定されているが確認する] をクリックしてチェック (✓) を外します。
- ㉑ [既定として設定] をクリックします。



- ㉒ 「確認書」の「基本メールアドレス」に記載の内容の表示を右クリックします。
- ㉓ [設定] をクリックします。



- ㉔ [サーバー設定] をクリックします。
- ㉕ [ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す] をクリックしてチェック (✓) を外します。
- ㉖ [アカウント設定] の[X]マークをクリックします。(「Thunderbird Privacy Notice」が表示されている場合は、これも[X]マークをクリックします)。

以上で設定作業はすべて終了です。